

道産コーンウイスキープロジェクト 第1回ミーティング

公表用資料

令和7年(2025年)3月13日開催

本資料は、公表用に作成したものです。
資料に掲載されている画像の著作権は提供元に帰属します
無断転用・転載は禁止します。

次第

1. 開会

2. 議題

(1) 研究の進捗状況及び次年度計画について

(2) 事業の進捗状況及び次年度計画について

(3) 広報について

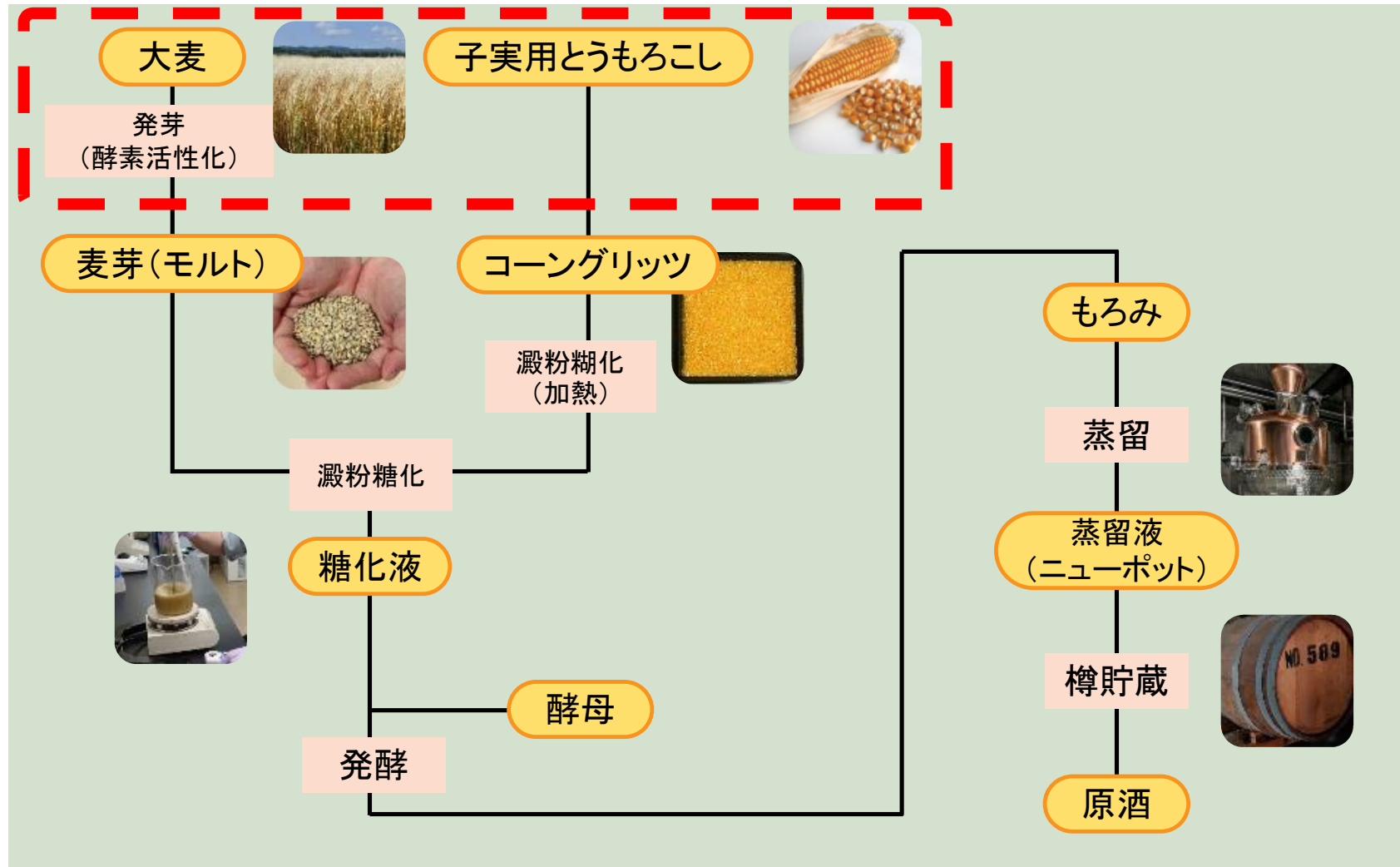
3. 閉会

道産コーンウイスキープロジェクト

(1) 研究の進捗状況及び 次年度計画について

コーンウイスキー製造工程概略

(1) 原材料の選定と供給体制の確立



(1) 原材料の選定と供給体制の確立

○子実用とうもろこし(コーングリッツ原料)



輪作作物として南空知地方を中心に普及が拡大。北海道は全国的にも収量が高く、生産は安定している。

子実用とうもろこしとは？

子実（粒）の部分のみを収穫し、乾燥して活用するとうもろこしのこと。

○大麦(モルト原料)「りょうふう」

中標津

- 大麦の道内主産地ではなかったが、栽培面積が45haまで拡大。
- 低収の圃場が見られ、全体的に出穂までの生育期間が短い影響と推測
→播種時期を早めることを提案。



岩見沢

- 試験での収量は実用水準に達し、十分栽培が可能。販売体制の確立に課題。
→来年度は販売体制検討のため情報収集を推進



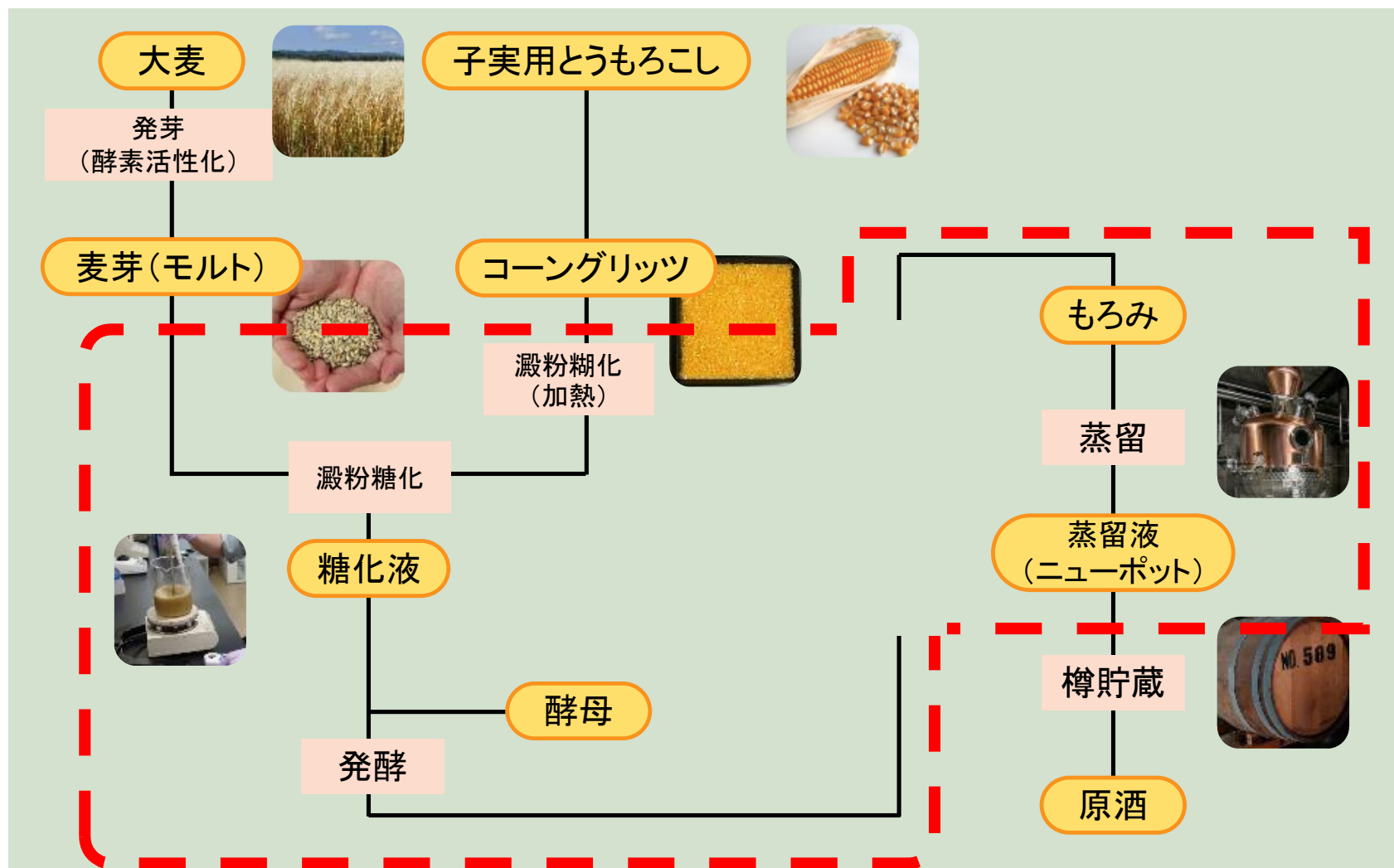
- 原材料の選定
原材料(子実用コーン)生産団体との打合せ
- 供給体制の確立
現行品種(大麦、子実用コーン)栽培の技術支援
原材料生産団体との打合せ、大麦栽培状況の調査
- 生産地の取組紹介
報道機関等にプロジェクトを紹介

＜R7年間スケジュール＞

パートナー	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3
農業研究本部												
	原材料生産団体との打合せ、大麦・コーン圃場等の調査 生産地の取組紹介に関わる情報提供											

コーンウイスキー製造工程概略

(2) 道産コーンウイスキーの製造工程の確立



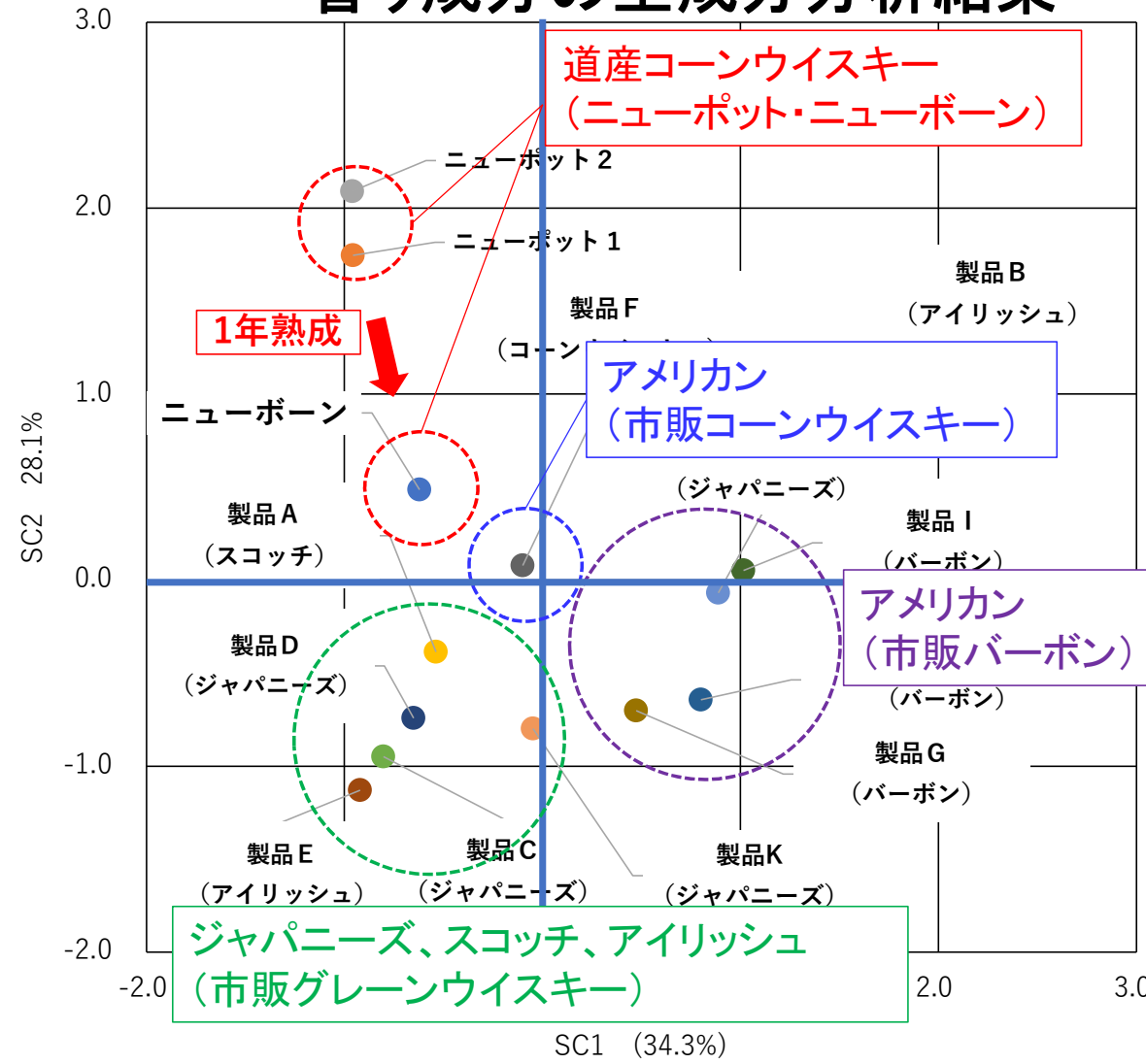
(2) 道産コーンウイスキーの製造工程の確立

- ・参画企業において実製造規模の醸造・蒸留試験を実施
- ・道産コーンウイスキーの特徴把握を目的に、熟成中のウイスキーと市販ウイスキーの香り成分を比較



- ・1年の熟成により道産コーンウイスキーの香り成分が変化(赤矢印)
- ・市販のコーンウイスキー、グレーンウイスキー、バーボンに近づいた
- ・今後、熟成が進むことで、香り成分がどのように変化するのか注目

香り成分の主成分分析結果



R 7 年度実施計画：



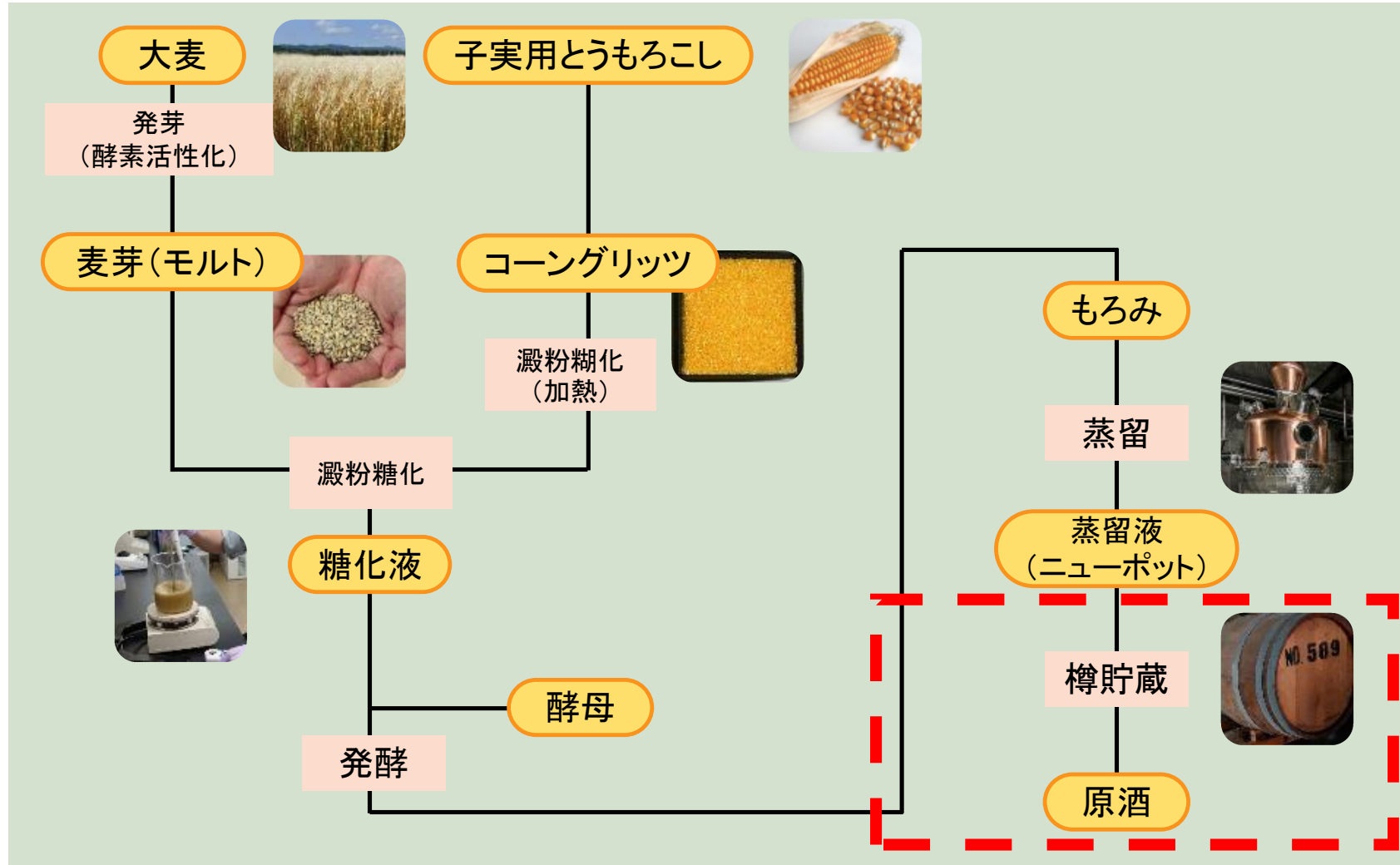
- 製造工程の検証と製品の評価
醸造試験および蒸留試験を踏まえた条件で製造した製品について、アルコール分や製品の香気成分を評価することにより、コーンウイスキー製造工程の検証を行うとともに、製造したコーンウイスキーの特徴を明らかにする。

<R7年間スケジュール>



コーンウイスキー製造工程概略

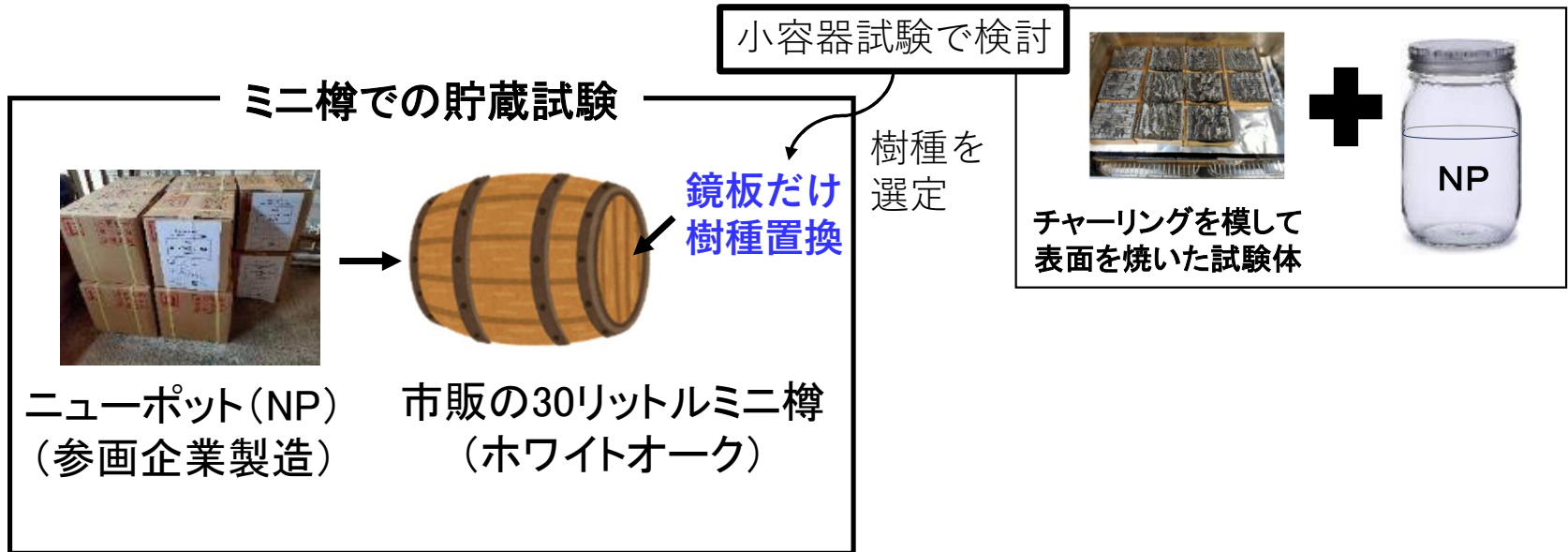
(3) ウイスキー品質への貯蔵樽の影響評価と新たな道産樽開発に向けた検討



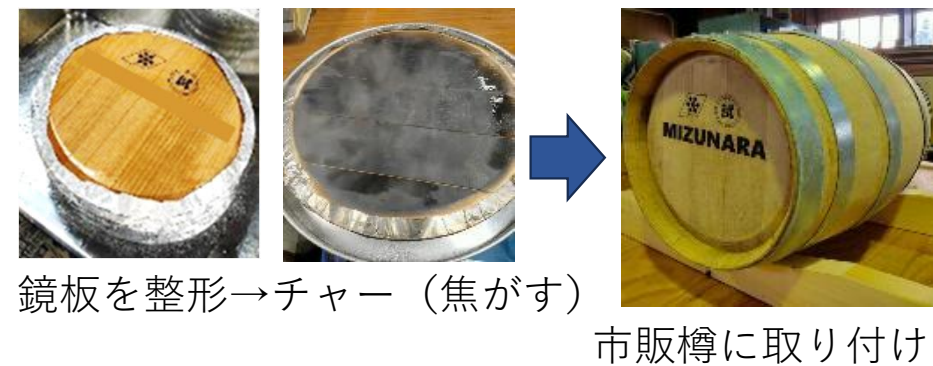
(3) ウイスキー品質への貯蔵樽の影響評価と新たな道産樽開発に向けた検討

① 樽材由来成分分析・樽貯蔵試験

〈ねらい〉市販30Lミニ樽の鏡板を置換し、貯蔵試験を行い、成分を分析する



・3月に6樹種の鏡板を用いたミニ樽完成
→ニューポットを詰めて貯蔵試験開始へ



② 新たな道産樽の開発

樽の試作状況：道産材を用いた8L樽、30L樽は試作済



焼き曲げによる200L樽の製作風景

近日中に道産材を用いた200L樽の試作も完成見込み



従来樽試作のノウハウを生かして新たな道産樽の開発・試作へ

R 7 年度実施計画：



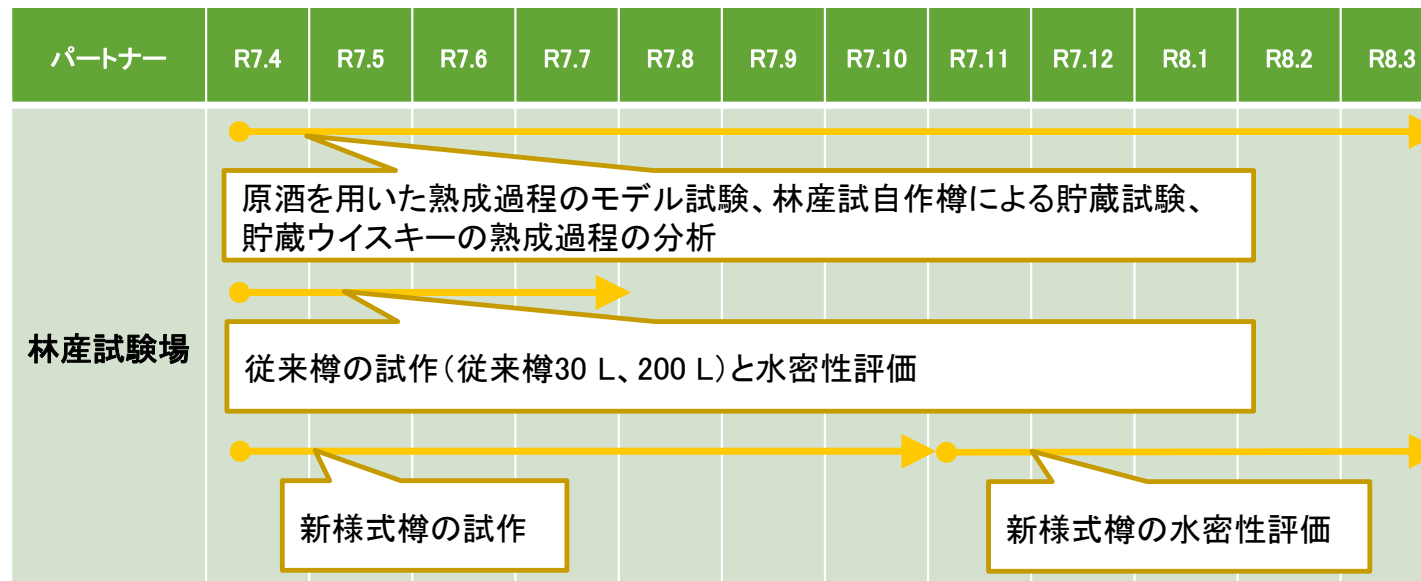
●樽貯蔵時の熟成過程の解明

原酒を用いた小スケールでのモデル試験および林産試で自作した道産木材樽を用いた熟成試験を実施

●新たな道産樽の開発

歩留まり向上と新たな樹種の利用を可能とする様式樽の試作

<R7年間スケジュール>



道産コーンウイスキープロジェクト
**(2)事業の進捗状況及び
次年度計画について**

公表資料なし

道産コーンウイスキープロジェクト
(3) 広報について

1. Web(資料提供・取材対応・情報配信)

- ・都道府県の農林水産業の概要(令和6年版)(農林水産省)
- ・北海道ハル通信(株式会社 PinWheel)
- ・道総研HP進捗状況更新(4回)

2. メディア(取材対応)

- ・旭川ケーブルテレビ「ポテト」:まちぶら道北散歩

3. 講演会・展示会等での発表等(成果発表・情報配信)

- ・食品加工研究センター成果発表会
- ・移動食品加工研究センター in 倶知安
- ・2024北酒販総合展示・試飲商談会
- ・日本作物学会第258回講演会
- ・移動食品加工研究センター in 北見
- ・とかち財団食加技Presentation Day
- ・第71回時計台サロン「農学部にきいてみよう」